

バス通学支援ボランティア活動

2025年3月31日

みずき野地区まちづくり協議会

黒内小学校が生徒数1200名を超える大規模校となっていることから、守谷市は令和7年度から過大規模校対策として、黒内小学校区である松並青葉地区にお住まいの小学生に学区選択制度を適用し、御所ヶ丘小学校または郷州小学校を選択出来ることとしました。

この結果、令和7年度から約40名の生徒が松並青葉地区から郷州小学校にスクールバスで通学するようになります。

生徒のバス通学管理については、基本的には守谷市役所が対応しますが、生徒たちがバス通学に慣れるまでの期間、みずき野町内のボランティアが支援することとなりました。

バス通学支援のボランティアを募ったところ、13名の方が参加してくれることになりました。生徒たちがバス通学に慣れるまで、4月25日(金)までの平日実施の予定です。日々数名ずつ交代制で対応します。

3月31日(月)16時から、ボランティアの全体会合を行ない、バス通学支援の手順を確認しました。

(みずき野地区まちづくり協議会 会長 山下勝博)



校舎から運動場横を通ってバス駐車場へのルート確認



スクールバス乗場



手順打合せ



ボランティアの皆さん